電子POP

取扱説明書

GH-EP7F シリーズ



内容物の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

□GH-EP7F 本体	1台	□専用リモコン	1個
□リモコン用ボタン電池	1個	□メモリー盗難防止カバー(ネジ付き)	1個
型番: CR2025 (3V)		□プラスドライバー	1個
□専用ステー(ネジ付き)	1台	□専用 AC アダプタ	1個
□自立スタンド	1個	□取扱説明書 (本書)	1部
□保証書	1部		

※付属のリモコン用ボタン電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

<u>目次</u>

はじめに	1
設置の手順	1
内容物の確認	
安全上のご注意	
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	
未永くお使いいただくために	11
対応外部メモリーについて	13
外部メモリーの対応	
外部メモリーの挿入	13
メモリー盗難防止カバー	
ファイルについて	14
再生できるファイル	
著作権について	14
各部のなまえ	15
各部名称	15
リモコン	16
電子POPの設置方法	17
電子POPの設置方法	18
記置の前に	18
<u> </u>	18
設置器具を使う	
電子POPの便利な機能	21
初期設定	21
推奨再生ファイル	22
使用方法	23
基本操作	24
電源操作	
再生中の動作	24
再生リスト	25
メニュー	
実際に使用する場合の例	
USBメモリーでデータを入れ替える	
字幕ストリームを流す	
トラブルシューティング	
故障かな?と思ったら	
その他	
故障について	36

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明



この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



告

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。 (左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。 (左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。 (左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)

危険

異常が発生した場合



煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから プラグを抜く そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



発熱したら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから プラグを抜く そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから プラグを抜く

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、異臭がなくなったことをご 確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



異音がしたら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントから プラグを抜く そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから プラグを抜く 落下や衝撃により破損したら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



水や異物が内部に入ったら、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプタのプラグをコンセントから 抜いてください。

コンセントから プラグを抜く そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。



警告 仕様について



AC アダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。 火災や感雷の危険があります。



AC アダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。 火災や感電の危険があります。



落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー トへご連絡ください。



電源について



使用禁止

AC アダプタのプラグは、100 ボルト交流電源 (AC100V) コンセントにしっかり差し込ん で使用してください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でで使用になると故障の原因となり、火災や感電 の危険があります。



プラグを掃除

AC アダプタのプラグは、定期的に掃除を行ってください。

AC アダプタのプラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災 の危険があります。定期的に AC アダプタのプラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを 取り除いてください。



AC アダプタのプラグのお手入れは、AC アダプタのプラグをコンセントから取り外して行っ てください。

コンセントから プラグを抜く

AC アダプタのプラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があり ます。



コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えて使用しないでください。 タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



警告 電源について



AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。 ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災 や感電の危険があります。



AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある 場合は、ご使用にならないでください。

破損した AC アダプタやシガーソケットアダプタから発熱や放電することにより、火災や感 電の危険があります。



落雷時は 触れない

落雷のおそれがある場合、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。 火災や感電の危険があります。



濡れた手で 触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。 感電の危険があります。



破損したコンセントを使用しないでください。 コンセントに AC アダプタのプラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電 の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



禁止

AC アダプタのプラグをコンセントに抜き挿しする場合、プラグ部を持ってください。 コードを引っぱると、AC アダプタのプラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、 火災や感雷の危険があります。



警告 設置について



に置かない

不安定な場所に置かないでください。

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



温度の高いところに置かないでください。

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



湿度の高いところに置かないでください。 火災や感電の危険があります。



禁止

水のかかる場所に置かないでください。

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や 感電の危険があります。



異物が浮遊するところに置かないでください。

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



通気口をふさがないでください。

通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。 ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



警告 使用について



禁止

分解や改造をしないでください。 火災や感電の危険があります。



ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。 衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理 に取り扱わないでください。



子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。 感電やケガの危険があります。



子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。 感電やケガの危険があります。



水や異物を入れないでください。 火災の危険があります。



リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。 また、運転中は製品を使用しないでください。 事故の危険があります。



目的外の使用はしないでください。 火災や感電の危険があります。



警告 電池について



使用禁止

指定の電池を使用してください。

指定外の電池や種類の違う電池、未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせて使用すると、 破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス(+)、マイナス(-) の極性に注意してください。



電池を 取り外して

長時間使用しないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、 火災やケガをする危険があります。



電池を加熱したり、加圧したりしないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。



電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、 自治体の指示に従ってください。





電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流して ください。

皮膚障害の危険があります。



電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、 医師の診察をうけてください。

視力が損なわれたり、失明の危険があります。

⚠注意 使用について



長期間使用しないときは、AC アダプタのプラグを抜いてください。 電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があり ます。



使用する

適度な音量で使用してください。 音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



外部メモリーを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。 誤飲や窒息の危険があります。

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- ●製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- ●電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- ●製品を移動する際は、電源を切り、AC アダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- ●電源を入れたまま、AC アダプタのプラグをコンセントから取り外さないでください。
- ●視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- ●疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- ●映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- ●大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- ●運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
- ●耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- ●本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。 (主な有寿命部品: | LCD | AC アダプタ)

製品のお手入れについて

- ●お手入れの際は、電源を切り、AC アダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- ●汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- ●化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ●ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ●強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ●殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ●ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- ●シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- ●密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- ●製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- ●製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- ●温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- ●結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- ●結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- ●寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- ●磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- ●電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- ●磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- ●使用後は節電のため、電源を切ってください。
- ●長く使用しない場合、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
- ●取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

外部メモリーの取り扱いについて

- ●外部メモリーに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- ●対応する外部メモリーであっても、再生できない場合があります。
- ●保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- ●端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- ●折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ●液体をかけないでください。
- ●シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- ●対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- ●記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- ●記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- ●記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- ●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- ●データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項

- ●取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

対応外部メモリーについて

外部メモリーの対応

●本書では、「SDHCメモリーカード」「USBメモリー」を外部メモリーと表記しますので、置き換えてお読みください。

本製品で対応している外部メモリーは次のものがあります。

■通常使用: SDHC メモリーカード (4GB ~ 32GB)

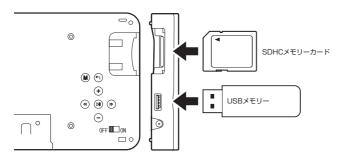
■データ入れ替え用: USB メモリー (4GB ~ 32GB)

- ●すべての「SDHCメモリーカード」「USBメモリー」の動作保証をするものではありません。
- ●ファイルシステムは「FAT32」のみ対応です。パソコンなどで FAT32 フォーマットをしてからご使用ください。
- ●SD ロゴ、SDHC ロゴは SD-3C.LLC の商標です。
- ●microSDHC カードを使用する場合、別途専用アダプタをご使用ください。

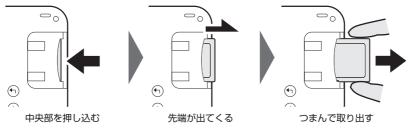


外部メモリーの挿入

●外部メモリーを挿入する際は、表裏を確認し、下図の向きに挿入してください。



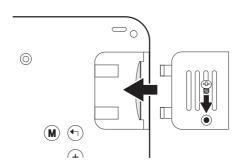
●「SDHCメモリーカード」を取り外す際は、中央部を指で押し込み、出た先端をつまんでゆっくり取り外します。



- ●「USBメモリー」を取り外す際は、挿し込んだ方向と逆側の方向に引き抜いてください。
- ※挿入や取り外す際に、無理な力を加えると、外部メモリーや本製品を破損するおそれがあります。

メモリー盗難防止カバー

- ●メモリー盗難防止カバーをネジで固定することで、SDHCメモリーカードの盗難を防ぐことができます。
- ●SDHCメモリーカードを取り外す際は、メモリー盗難防止カバーを固定しているネジを付属のプラスドライバーで取り外してください。



ファイルについて

再生できるファイル

本製品で再生できるファイル拡張子は以下のとおりです。

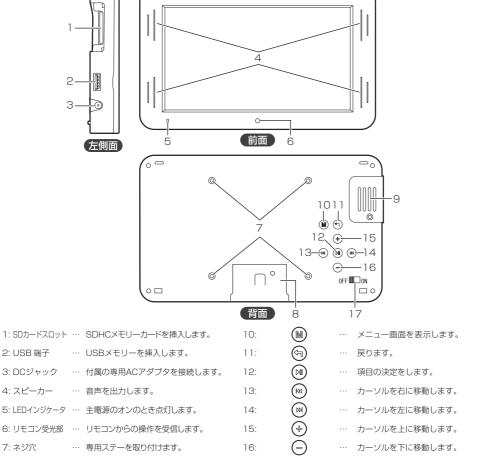
画 像: .jpg 音 楽: .mp3 動 画: .mpg

- ●上記のファイル拡張子であっても、コーデックやビットレート、フレームレートなどにより、すべてのファイル 再生を保証するものではありません。
- ●詳細は「推奨再生ファイル」(P.22)を参照してください。

著作権について

- ●テレビ、インターネット、CD などから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、 公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは法律により禁じられています。
- ●デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

各部名称



●上記は一例です。実行中のメニューによって動作は異なります。

9: スロットカバー ・・・・ メモリー盗難防止カバーを取り付けます。

8: 自立スタンド取付部 … 自立スタンドを取り付けます。

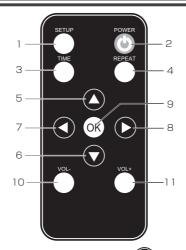
●「7; ネジ穴」の規格は M3 で深さ 6mm になります。設置方法に応じた長さのネジやワッシャーを別途ご用意ください(詳細は P.19 を参照してください)。

17:

OFF ON

··· 主電源のオン/オフをします。

リモコン



3: のK $\cdot \cdot \cdot$ 時間を表示します 9: のK $\cdot \cdot \cdot \cdot$ 項目を決定します

4: リピート設定を変更します 10: ・・・ 音量を下げます

5: カーソルが上に移動します 11: ・・・ 音量を上げます

●上記は一例です。実行中のメニューによって動作は異なります。

カーソルが下に移動します

●本製品には品質保持のためリモコンに保護フィルムが貼られていますので、使用する際は、保護フィルムを剥がしてください。

リモコン用電池の交換方法



リモコン裏面のツメの部分 を矢印の方向に押します。



ツメ押したまま、電池ボッ クスを引き出します。



電池を交換してください。 この時、電池の+と-を間違え ないよう気をつけてください。



図のように、電池の +側をリモコン裏面から見えるように、電池ボックスをリモコンにしっかり挿しこんでください。

- ●長時間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- ●付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

電子POPの 設置方法

本項目では電子POPの店頭などでの具体的な設置方法や簡易的な使用方法について解説します。

詳細な使用方法は、使用方法 (P.23) をお 読みください。

設置の前に

本製品を設置する前に $P.3 \sim P.10$ 「安全上のご注意 $| . P.11 \sim P.12$ 「使用上のお願い」を必ずお読みください。

盗難防止対策

本項目では店頭 POP として使用する場合の盗難防止対策について紹介します。

メモリースロットカバーをロックする

P.15「各部名称」の「1:SD カードスロット」に SDHC メモリーカードを挿入し、メモリー盗難防止カバーを取り付けてネジをドライバーで固定すると、SDHC メモリーカードの盗難を防止できます。詳しくは P.14 を参照してください。

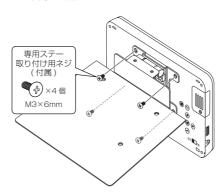
設置器具を使う

本項目では店頭などで棚や壁面に固定するには取り付け金具について紹介します。

●手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。

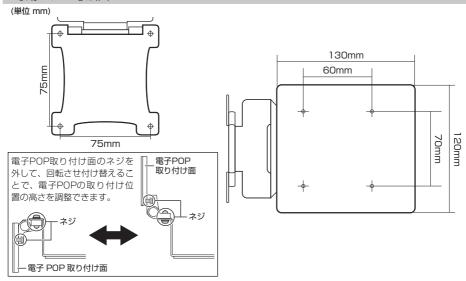
付属の専用ステーを使う

本製品に付属している専用ステーを使用して設置します。



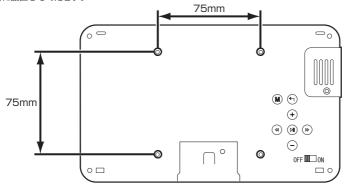
●付属の専用ステー取り付け用ネジ(M3×6mm)以外は使用しないでください。

専用ステー寸法図



付属品以外の取り付け金具を使用する場合

付属品以外の取り付け金具を使用する場合は、取り付け金具の取扱説明書などをご確認の上、下記のネジ穴の寸法を参考に設置してください。

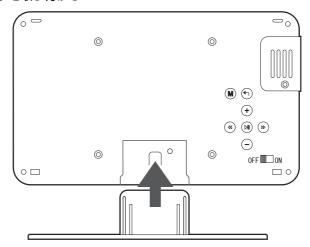


- ●専用ステーのネジ穴は縦 75mm、横 75mm 間隔です。
- ●専用ステーのネジ穴の規格は、M3で深さは6mmです。設置方法に応じた長さのネジやワッシャーを別途ご購入ください。
- ※上記の「6mm」はネジ穴の深さを表す数値です。ネジの長さを表す数値ではありません。設置の際は、間に挟む取り付け金具の厚さなどをご考慮のうえ、ネジの長さを決定してください。
- 例)厚さ 2mm の取り付け金具をご使用の際は、長さ8mmのM3ネジをご用意ください。またワッシャーを挟む際はその厚さも考慮する必要があります。

自立スタンドを使用する場合

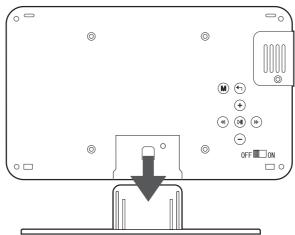
本製品に付属している自立スタンドを使用して設置します。

■自立スタンドを取り付ける



■自立スタンドを取り外す

自立スタンドを取り外す際は、挿し込んだ方向と逆方向に引き抜いてください。 ※挿入や取り外す際に無理な力を加えないでください。製品を破損するおそれがあります。



電子POPの便利な機能

初期設定

動画やスライドショーなどを停止し、リモコンの ○ ボタンを押すとメニュー画面が表示され、各種設定を行えます。 詳しい設定項目や操作方法は P.26 「メニュー」を参照してください。

指定時間に電源をオン/オフする

指定時間に電源をオン/オフすることができます。

具体的な設定方法は「実際に使用する場合の例」(P.30)を参照してください。

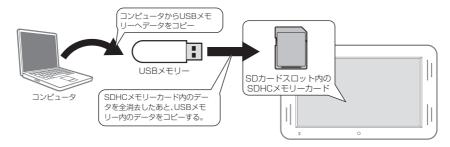
リピート再生について

出荷時の再生モードは「リピート オール」に設定されています。リモコンの (**)を押して設定を変更してください。 詳しくは「リピート設定」(P.24) を参照してください。

●電源をオフにし、再度電源をオンにした場合、再生リストの一番上のファイルから再生されます。レジューム機能はありません。

USBメモリーを使用して SDHCメモリーカード内のデータを入れ替える

USBメモリーを使用して SDHCメモリーカード内のデータを、取り出すことなく入れ替えることができます。 詳しくは「USBメモリーでデータを入れ替える」(P.32)を参照してください。



- ●SDHCメモリーカード、USBメモリーは別途ご用意ください。
- ●SDHCメモリーカード内のデータは、入れ替え前に全消去されます。消去したくないデータが有る場合、データのバックアップを行ってください。
- ●USBメモリー内の入れ替え用データは、ご使用する SDHCメモリーカードの容量を超えないようにしてください。
- ●データを入れ替えた際の再生リストの順番は、USBメモリーにファイルをコピーした順番になります。詳しくは「動画ファイルを SDHCメモリーカードへコピーします」(P.30)を参照してください。

推奨再生ファイル

動画ファイル

拡張子 .mpg 動画形式 MPEG-1

解像度 1024×600pixel

動画ビットレート 4Mbps フレームレート 29.97fps

音声形式 MPEG-1 Audio Layer II

音声ビットレート 128kbps

サンプリング周波数 44.1kHz / 48kHz

拡張子 .mpg 動画形式 MPEG-2

解像度 1024×600pixel

動画ビットレート 4Mbps フレームレート 29.97fps

音声形式 MPEG-1 Audio Layer II

音声ビットレート 128kbps

サンプリング周波数 44.1kHz / 48kHz

画像ファイル

拡張子 .jpg

画像形式 JPEG (Base Line) 解像度 1024×600pixel

音楽ファイル

拡張子 .mp3

音声形式 MPEG-1 Audio Layer Ⅱ

エンコードタイプ CBR / VBR 音声ビットレート 128kbps

サンプリング周波数 44.1kHz / 48kHz

●上記は推奨設定であり、すべてのファイル再生を保証するものではありません。 編集ソフトなどにより、上記設定でも正常に再生されない場合があります。

使用方法

本項目では使用方法や操作方法について解 説します。

電源操作

本項目では電源のオン/オフ、スタンバイの操作方法を紹介します。

主電源をオンにする

本製品左側面の DC ジャックに付属の AC アダプタを接続し、背面の OFF □□ ON を ON にしてください。画面に「GREEN HOUSE」ロゴが表示された後、自動的に動画や画像ファイルの再生が始まります。

●SDHCメモリーカードが挿入されていない場合「SDカードを挿入してください」と表示されます。

主電源をオフにする

本製品の電源がオフ(スタンバイモード)であることを確認し、背面にあるOFF ■ ON を OFF にしてください。

●故障のおそれがありますので、必ず電源オフ(スタンバイモード)であることを確認してから専用 AC アダプタを取り外してください。

電源をオフにする(スタンバイモード)

本製品の主電源がオンの状態でリモコンのできた押すとスタンバイモードになります。

電源をオンにする(スタンバイモードから復帰)

本製品がスタンバイモードの状態でリモコンのできた押すとスタンバイモードから復帰します。

再生中の動作

本項目では再生中の操作方法を紹介します。

音量調整

再生中にリモコンの(*)(**)ボタンを押すと、20 段階で音量調整します。

リピート設定

動画再生中にリモコンの ボタンを押すと、「シングルリピート」「オールリピート」を切り替えます。「オールリピート」ではすべてのファイルを再生し続けます。

「シングルリピート」では再生中の動画ファイルのみを再生し続けます。

●スライドショー再生中にリピート設定は切り替えられません。

時間の表示

-動画再生中にリモコンの ◯ ̄ボタンを押すと、現在の時刻を表示します。

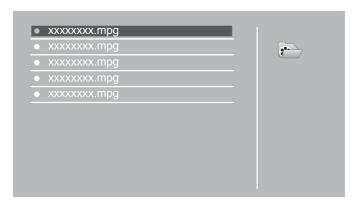
ファイル間の移動

メニュー画面の表示

再生中にリモコンの ボタンを押すと再生リストを表示します。

再生リスト

本項目を開くと再生リストの一覧が以下のように表示されます。



- (***) ボタンを押すとメニュー画面に移行します。
- ●再生リストの並び順は SDHC メモリーカードにデータを書き込んだ順番になります。
- ●フォルダは認識しません。
- ●プレビュー表示には映像の 1 コマ目が表示されます。
- ●スライドショー再生中は、データを書き込んだ順番に音楽が再生されます。

メニュー

本項目ではメニューの機能を紹介します。



・・・ 言語を選択します。

② ・・・ 日時を設定します。

③ ・・・ スライドショー再生の表示時間を設定します。

④ ・・・ 画面の明るさ、コントラストを設定します。

⑤ ・・・ 自動で電源が ON になる時間を設定します。

⑥ · · · 自動で電源が OFF になる時間を設定します。

(7) ・・・ 字幕表示の ON/OFF、色の設定します。

⑧ ・・・ 本製品のバージョンを設定します。

メニュー画面から本製品の詳細設定が行えます。

リモコンの 🔷 🕡 ボタンで各項目を選択し、OK ボタンを押すと選択します。

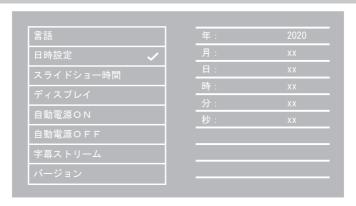
言語



・・・ メニューの言語を英語に設定します。

② ・・・ メニューの言語を日本語に設定します。

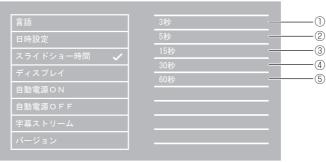
日時設定



リモコンのlacktriangleのlacktriangleが、lacktriangleが「年」lacktriangle「月」lacktriangle「時」lacktriangle「行」lacktriangle「行」lacktriangle「おり」と移動し、lacktriangle「成形 ボタンで選択したらlacktriangle ボタンで値を調整します。

調整が終わったら(*)ボタンで確定してください。

スライドショー時間



- ① ・・・ スライドショー再生の時間を3秒間隔に設定します。
- ② ・・・ スライドショー再生の時間を5秒間隔に設定します。
- ③ ・・・ スライドショー再生の時間を 15 秒間隔に設定します。
- ④ ・・・ スライドショー再生の時間を30秒間隔に設定します。
- ⑤ ・・・ スライドショー再生の時間を60秒間隔に設定します。

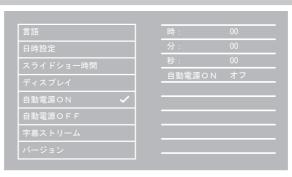
ディスプレイ



① ・・・ 画面の明るさを調整します。

② ・・・ 画面のコントラストを調整します。

自動電源オン



リモコンの \bigcirc \bigcirc ボタンで「時」 \ominus 「分」 \ominus 「秒」 \ominus 「自動電源ON」を移動し、 \bigcirc ボタンで選択したら \bigcirc ボタンで値を調整します。

自動電源オフ



リモコンの $\bigcirc \bigcirc$ ボタンで「時」 \Leftrightarrow 「 \ominus 」 \Leftrightarrow 「 \ominus 」 \Rightarrow 「自動電源OFF」を移動し、 \bigcirc のボタンで選択したら \bigcirc \bigcirc ボタンで 値を調整します。

字幕ストリーム



・・・ 字幕をオン/オフします。
・・・ 字幕の文字色を設定します。
・・・ 字幕の背景色を設定します。
※詳細は P.33 「字幕ストリームを流す」を参照。

バージョン



実際に使用する場合の例

本項目では実際に使用する場合の一例を紹介します。

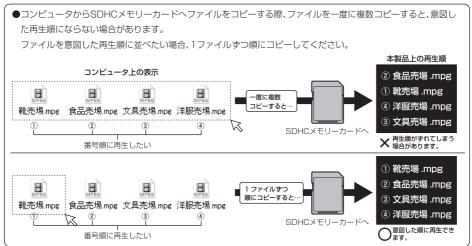
動画ファイルと画像ファイルを自動再生する

■条件の一例

自動的に電源オンさせたい時間 ・・・ 09:00 自動的に電源オフさせたい時間 ・・・ 20:00 リビート設定 ・・・ オールリピート

■動画ファイルを SDHCメモリーカードへコピーします

本製品は SDHC メモリーカードへファイルをコピーした順番に再生します。



■本製品を以下のように設定します

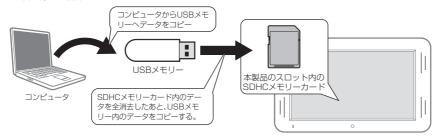






USBメモリーでデータを入れ替える

本製品は USBメモリーを使用して、SDHCメモリーカード内のデータを入れ替えることができます。本項目ではデータの入れ替え方法を紹介します。



Step.1

SDHCメモリーカード内のデータは消去されますので、データの確認を行ってください。

消去したくないデータがある場合、データのバックアップを行ってください。

Step.2

コピーしたいデータが入った USBメモリーを用意してください。

USBメモリー内の入れ替え用データは、ご使用するSDHCメモリーカードの容量を超えないようにしてください。

Step.3

本製品の主電源がオフの状態で SDHC メモリーカードと USB メモリーを挿入してください。

Step.4

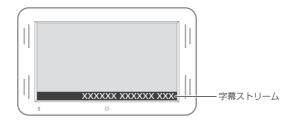
本製品の主電源をオンにするとデータの消去とコピーが開始され、画面に「PLEASE WAIT…」と表示されます。※

Step.5

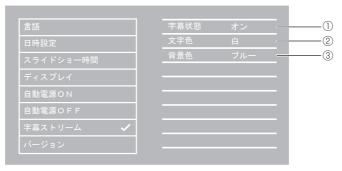
- データのコピーが完了すると動画や画像が再生されます。
- 一度再生を停止し、スタンバイモードに移行してください。
- 以上でデータの更新は終了です。主電源をオフにして USB メモリーを取り外してください。
- ※ ファイルによってコピーに時間がかかる場合があります。コピー中に主電源をオフにしたり、外部メモリーを取り外したりしないでください。
- ●SDHCメモリーカードにコピーされたデータの順番は、USBメモリーにファイルを作成した順番になります。詳細は「動画ファイルをSDHCメモリーカードへコピーします」(P.30)を参照してください。

字幕ストリームを流す

字幕ファイルを作成・保存することで再生中の動画へ字幕ストリームを流すことができます。



本体の設定



- ① ・・・ 字幕をオン/オフします。
- ② ・・・ 字幕の文字色を白/ブルー/黒/レッドより設定します。
- ③ ・・・ 字幕の背景色を白 / ブルー / 黒 / レッドより設定します。

字幕ファイルの作成

- 1. テキストドキュメント (メモ帳)を開きます。
- 2. 字幕ストリームに流す文章を入力します。
- 3. ファイル名を「ALL.txt」、文字コードを「UTF-8」に設定して保存します。
- 4. 動画ファイルと同様に SDHC メモリーカードに保存します。
- ●字幕ファイルは、指定のファイル名、文字コードで保存しないと、正常に表示されません。

トラブルシューティング

れない

故障かな?と思ったら

電源が入らない ●ACアダプタのプラグをコンセントへしっかりと差し込まれているか確認してください。 ●主電源がオンになっているか確認してください。 リモコンがきかない ●電池の+、-の向きを確認してください。(P.16) ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.16) ●リモコンを本製品の受信部に向けて操作してください。(P.15) ●リモコンと受信部の間の障害物を取り除いてください。(P.15) 画像ファイルが ●本製品で対応しているSDHCメモリーカードか確認してください。(P.13) 表示されない ●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) 音楽ファイルが ●本製品で対応しているSDHCメモリーカードか確認してください。(P.13) ●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) 再生できない ●音量レベルを確認してください。 ●本製品で対応しているSDHCメモリーカードか確認してください。(P.13) 動画ファイルが ●本製品で対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) 再牛できない ●動画ファイルのビットレートや解像度が高い場合は下げてください。(P.22) **USBメモリーでデー** ●入れ替えるデータの容量が使用しているSDHCメモリーカードの容量を超えていないか **夕の入れ替えができ** 確認してください。(P.32) ない

字幕が正常に表示さ ●字幕ファイルが、ファイル名「ALL.txt」、文字コード「UTF-8」になっているか確認してく

ださい。(P.33)

仕様

製品型番	GH-EP7Fシリーズ
スクリーン	7型ワイドTFT液晶
解像度	1024×600pixel
コントラスト比	350:1
輝度	250cd/m²
対応外部メモリー	SDHCメモリーカード(4GB~32GB)
	USBメモリー(4GB∼32GB)
再生可能フォーマット	動画:.mpg(MPEG-2), .mpg(MPEG-1)
	画像:.jpg(JPEG)
	音楽:.mp3(MPEG-1 Audio Layer Ⅲ)
対応言語	日本語/英語
電源(ACアダプタ)	入力:AC100V 50/60Hz
	出力:DC5V/2.0A
消費電力	最大5.7W
搭載端子	SDカードスロット、USB端子
スピーカー	2W+2W
動作温度範囲	0℃~40℃
動作湿度範囲	5%~85%(結露なきこと)
外形寸法	W201×D22×H115(mm)
重量	約310g(本体のみ)
	約336g(自立スタンド含む)
	約790g(専用ステー含む)
保証期間	1年間

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	https://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ·本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ·This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ·This product can not be used outside Japan.
- ·We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ·We also do not have any technical support and service for this product in other countries.
- ※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。
- ※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。
- ※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口

テクニカルサポート

受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00 (土日祝日をのぞく弊社営業日)

テクニカルサポートダイヤル

03-5421-0580

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。

グリーンハウスホームページ

https://www.green-house.co.jp/

GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F https://www.green-house.co.jp